



あおば通信

平成30年 7月 /日 第54号

発行 八戸あおば高等学院

☎031-0081 八戸市柏崎二丁目7-14 ☎0178-22-3470(学院)

行事からの学び

5月から学校行事が本格化してきました。農作業体験やチャレンジデー、大人との対話の会やふれ愛・あおば食堂への参加、そして修学旅行がありました。今月は野外活動や普通救命講習等が行われます。

入学してきた多くの生徒が感じることは本学院は他の学校に比べて行事（特別活動）が多いと云うことです。行事というと、授業とは関係がなく面倒な場と思いがちです（ただし、高校卒業には行事など特別活動への一定時間数の参加が求められます）。しかし、行事はただ単に机の上で知識を得るだけではなく、身近なところから人との交わりや社会との関わりを体験的な活動を通じて実践し、身につける大事な学びです。自分の得意な部分を中心に主体的に関わり、卒業し次のステップに進んだときに活躍できる力を身につけて欲しいと云う思いから、本学院では行事に重きを置き、様々な場を準備しています。

普段、机に着いて勉強していると気付きにくいことが多いのですが、誰一人として全く同じ人はいません。みんな違います。生まれた時間も場所も違う、親も違う、育ち方も違う、価値観も違う。何もかもみんな違います。自分と同じ考え方の人などいない。ですから、行事や体験学習を通して違いを認めあうことが大切です。

学院は小さな共生社会です。もちろんいくつかの困難もあり、時にはぶつかったり、最終的には仲間と助け合いながら成長していきます。人とのつながりを学び、相手を認め、自分の役割を理解し、「“こころ”も“からだ”もタフになって次のステップに進める」よう、積極的に行事に参加しましょう。



<「チャレンジデー」に参加しました>

5月30日（水）にスポーツ実習（体育スクーリング）を行いました。新郷村内の観光施設を見学後、同村役場前に移動し、笹川スポーツ財団主催のチャレンジデー（新郷村会場）に参加、ラジオ体操・体力測定・レクリエーション（脱出ゲーム等）に挑戦しました。午後からは五戸町の小渡平公園の芝生で野球やバドミントン、サッカーをしました。

<生徒の感想から>

- ・新郷村にキリストの墓があることに驚きました。体力測定をやっただけで汗をかくし少し脚がプルプルしたので運動不足であることを実感しました。去年にやった体力測定より体力が落ちていたので、これを機に日頃からの運動を心がけたいです。【Y. T（3年・大館中卒）】
- ・新郷村役場での脱出ゲームでは4人1チームになって謎解きをやりましたが、個人的に難しい問題ばかりだったのでやりがいがありました。最近運動をしていないせいか体力年齢も落ちあまりいい結果が出せませんでした。【Y. K（2年・十和田中卒）】
- ・新郷村役場に行って久しぶりにラジオ体操をして楽しかったし、その後に行った体力測定では最近あまり運動してなかったので、上体起こしとか反復横跳びとか、いい数値ではなかったので家で少し運動した方がいいなと思いました。【Y. Y（1年・堀口中卒）】



<「中高生と、色々あったけど今が一番楽しい大人 との対話の会@八戸」に参加しました>



6月2日（土）に進路指導の一環として、「中高生と、色々あったけど今が一番楽しい大人との対話の会@八戸」に参加しました。この取り組みは、いろいろあったけど「今が一番楽しい」と言い切れる大人たちの過去の失敗をテーマに、年齢も立場も関係なくフラットな対話を通して学びを得る会で、日本全国で開催されています。当日は本学院の生徒の他に八戸市内を中心に高校・大学生、社会人約50人が参加し、10のグループに分かれて個々人が作った「モチベーションシート」をもとに、語り合い、感じたことや思ったことを分かち合いました。参加した生徒は、「自分と違う世代の話を聞いてその人が学んできたことを知って自分の人生にも向き合えたと思う。このような機会があるならまた参加したい。自分のことを話すのも過去を振り返るのもいい経験になった」と感想を話していました。

「進路講話」について

5月から進路指導(2,3年生)の一環として、外部講師の先生による講話を行っています。7月以降は、大学の先生による講話や職場見学も予定しています。

○「職業選択について」(講師:たいようヒューマンネットワーク代表取締役 越後林 寛之 様)

越後林先生からは就職や職業選択についての心構えや履歴書の書き方、八戸地域での採用動向についてお話しいただきました。参加した生徒は「自分のやりたいことである理想と自分に合っている仕事である現実と見比べて慎重に考えていきたいと思った」(3年女子)、「『就職は力のある者ではなく、準備した者が勝つ』というのが大事と聞き、自分もしっかり準備して出来るよう努力したい」(2年男子)と感想を話していました。



○「おもてなしのお仕事について」(講師:オフィスきくち代表 ホスピタリティコンサルタント 菊地 祐緒美 様)

菊地先生からはホテルでの勤務経験のお話しをもとにおもてなしの仕事で大切なことについて(接遇三原則)のお話しと、最後にコミュニケーションワークショップを行いました。参加した生徒は「おもてなしとはどのようなものかよく判った気がします。特に人への気遣いはどのような職に就いても大切だと



身にしみました。先生の言葉遣いがとてもきれいでした」(3年女子)と感想を話していました。

あおばの会(保護者会)開催しました

5月29日に保護者会「あおばの会」を開催しました。当日は、学院カウンセラーの小野寺高徳先生から「親子のよりよい交流について」、坂本玲子先生から「効果的なコミュニケーション」について話題提供がありました。

その後は両先生を囲んで、参加者同士の情報交換や専門的助言、個人面談が行われました。次回は、8月28日(火)に開催します。どうぞご参加ください。



あおばの会からのお知らせ

◎ふれ愛・あおば食堂

<8月4日・9月/日実施予定>

ひとりでごはんを食べることが多い方を対象に、第1または第2土曜に「ふれ愛・あおば食堂」を行っています。ふれ愛・あおば食堂は「みんなでごはんを作って食べ(後片付けも自分たちで行います)、勉強したり、遊んだりする仲間作りの場」です。食糧品の提供もお待ちしております。



◎フリースペースあおば 火曜～金曜 13～17時

フリースペースでは、家から出て通うことから始めます。それから子どもたちのニーズに応じたサポートを行います。地域の皆さまや八戸あおば高等学院に通う生徒たちとの交流を行いながら、人や社会との関わりを身につけます。「学校以外に子どもたちが輝く場所」。そんな場所になれたらと考えています。

あおばの会では活動に賛同してくださる方を募集中です。☎0178-22-3470(事務局)

今後の主な行事予定(7月・8月)

- 7月 3日 自宅研修日(休講)
- 7日 夏季スポーツ実習(種差)
- 10日・24日 カウンセラー面談日
- 12日 普通救命講習(保健スクーリング)
- 24日～31日 科目別スクーリング
- 春学期末試験(3年)
- 8月 1日～6日 夏季休業
- 1日～10日 補習授業(該当者)
- 4日 ふれ愛・あおば食堂
- 17日 全体スクーリング(13時までに登校)
- 21日・28日 カウンセラー面談日
- 25日～29日 春学期末試験(1,2年)
- 30日 職場見学(2,3年)
- 31日 通常授業再開

○教育相談 坂本先生 7/10・8/21 小野寺先生 7/24・8/28

<電話・Lineによる相談も行っています>